

審査の主なもの

○令和5年度八女市一般会計補正予算(第8号)【全会一致で可決】

- ・生活保護費.....3000万円
- ・障害者自立支援給付事業.....1億1978万円
- ・障害児支援給付事業.....4051万円
- ・子ども医療措置費.....2400万円
- ・一時預かり事業費.....234万円
- ・国民健康保険事業費特別会計繰出金.....56万円
- ・介護保険事業費繰出金.....330万円
- ・介護保険指定事業所物価高騰対策支援事業.....281万円

審査の主なもの

○令和5年度八女市一般会計補正予算(第8号)【全会一致で可決】

- ・防災総務費(防災資機材購入).....99万円
- ・八女地区消防組合負担金.....1億6962万円
- ・ふるさと支援寄附事業.....6億757万円
- ・小学校費(学校建設費).....1385万円
- ・見崎校区小中学校整備事業.....4億2575万円

令和7年度の開校に向け、見崎校区の義務教育学校を整備

問 見崎校区小中学校整備事業の内容は。

答 令和7年度に義務教育学校として開校するため不足する、教室等の整備工事費と監理業務委託料である。

防災総務費(防災資機材購入)

問 防災資機材はどこに設置するのか。

答 道の駅たちばなの防災倉庫に配備する。

問 八女地区消防組合負担金 負担金の内訳は。

答 現行施設の老朽化等に伴い、新庁舎を整備するために必要な土地購入費と物件移転補償費である。

ふるさと支援寄附事業

問 寄附金が伸びる見込みとなった要因は何か。

答 新たな品目を追加するなど、返礼品の拡充を図ったためと考えられる。



小学校費(学校建設費)

問 改修が必要となった理由と工事内容、改修により授業等に支障はないか。

答 対象児童の増加に伴い、上妻小ではパソコン教室を特別支援教室2室へ、岡山小では図工室を

普通教室2室へ改修するものである。改修する室は学校と協議している。

問 上妻小の特別支援学級が2クラス増えるとのことであるが、教師は足りるのか。

答 教師の配置を決めるのは県であるが、足りない場合は、講師での対応となる。確保できるよう教育委員会としても努力する。

産前産後期間の国民健康保険税免除制度創設(令和6年1月1日施行)

問 単胎妊娠の場合は4ヶ月間が減免期間であるが、多胎妊娠の場合

答 出産月の3ヶ月前から6ヶ月間が対象となる。

問 子どもが生まれたら国保税は上がるが、減免額への影響は。

答 出産した母親のみが免除となる。

問 限度額を超えた場合、減免にならないのか。



答 国保税の限度額は世帯単位で設定され、免除適用したとしても、保険税が変わらない場合もある。

生活保護費

問 保護世帯の現状は。

答 夫婦二人や、高齢の親と50代の子どもなどの世帯もあるが、高齢の単身世帯が多い。

問 自立へ向けた支援内容

答 就労できると判断した方には、要望等を聞きながら、月に2回の就労面談や面接の練習などの支援を行っている。

障害者自立支援給付事業

問 障がい者施設の職員が不足しているのでは。

答 障がい者施設を含め福祉に関わる人材は、全国的に不足している。

問 障がい福祉サービスの利用増加の背景は。

答 サービスが周知されてきたことによるものと推察している。八女市に限らず、近隣自治体でも増加傾向にある。

議会の動き



11月

- 2日 議会運営委員会
- 6日 全員協議会
広報委員会
- 7日 市民と議会の意見交換会(上陽)
- 8日 広報委員会行政視察～9日
- 9日 市民と議会の意見交換会(矢部)
- 14日 市民と議会の意見交換会(星野)
市民と議会の意見交換会(八女)
- 15日 市民と議会の意見交換会(立花)
市民と議会の意見交換会(黒木)
- 16日 汚水処理対策特別委員会
- 17日 議会運営委員会
- 24日 八女中部衛生施設事務組合議会
議会活性化検討委員会
- 27日 新庁舎建設特別委員会
- 28日 令和5年第5回定例会(招集日)
- 29日 全員協議会

12月

- 4日 本会議(一般質問)～7日
- 5日 市民と議会の意見交換会正副班長会議
- 7日 本会議(一般質問・議案質疑)
議会活性化検討委員会
広報委員会
- 11日 各常任委員会・分科会
新庁舎建設特別委員会
- 14日 予算審査特別委員会全体会
議会運営委員会
市民と議会の意見交換会正副班長会議
- 15日 令和5年第5回定例会(最終日)
全員協議会
- 21日 八女地区消防組合議会
新庁舎建設特別委員会
- 22日 八女西部広域事務組合議会
- 26日 広報委員会
公立八女総合病院企業団議会

1月

- 5日 全員協議会
- 9日 広報委員会
- 10日 建設経済常任委員会行政視察～12日
- 17日 総務文教常任委員会
厚生常任委員会
- 19日 議会活性化検討委員会
- 22日 議会運営委員会
- 24日 令和6年第1回臨時会(招集日)
全員協議会
タブレット端末利活用専門部会

建設経済

審査の主なもの

○令和5年度八女市一般会計補正予算(第8号)【全会一致で可決】

- ・新規就農者育成総合対策事業……………625万円
- ・中山間地農業推進対策事業
(中山間地農業ルネッサンス推進事業交付金)……………1000万円
- ・堆肥利用拡大によるフンヘルス推進事業……………373万円
- ・令和5年7月豪雨災害(公共土木災害・補助)……………29億6960万円
- ・令和5年7月豪雨災害(農地農業用施設災害・補助)…1億3900万円
- ・令和5年7月豪雨災害(林道施設災害・補助)……………1億5400万円

フンヘルスによる人と動物の健康と環境の健全を推進

定である。

問 堆肥利用拡大によるフンヘルス(※)推進事業の概要は。

答 化学肥料の使用量を低減し、環境の健全化を推進する事業である。

問 この事業の対象は。

答 堆肥製造を行う施設の機能向上、ペレット化、堆肥散布に必要な機械導入が対象となる。

今回は、堆肥散布専用トラクターを導入する予



※フンヘルス
「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を一つの健康と捉え、一体的に守っていく考え方

中山間地農業推進対策事業

問 中山間地農業ルネッサンス推進事業の対象者は。

答 原則、地域協議会などの団体であるが、民間団体であっても、営利目的の取り組みを行わず、地域の活性化に資する活動をサポートする団体であれば対象となる。

令和5年7月豪雨災害

問 今回の補正予算は、通常の補助率で計上され



災害調査を行う市職員

ているが、激甚災害の指定に伴い、補助率が変更となる見込みはあるか。

答 令和6年1月末に国の補助率が確定する見込みである。